令和８年度 第２回定例(５月)教育委員会議　会議録

令和８年度第２回定例教育委員会議が、令和８年５月19日(火)午後１時30分に役場第５会議室に招集された。

議　事　日　程

第１ 開　会　　午後１時30分開会
第２ 教育長挨拶
第３ 教育長活動報告
第４ 令和８年度第１回議事録の承認　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認
第５ 報告事項
　報告１　令和８年度学校開放指導員名簿について　・・・・・・・・・・・・・・・・・了承
　報告２　令和８年度スポーツ少年団指導員名簿について・・・・・・・・・・・・・・・了承
　報告３　学校運営協議会委員名簿について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承
　報告４　令和８年第２回猿払村議会臨時会上程案件について・・・・・・・・・・・・・了承
　報告５　猿払村立学校が実施する修学旅行の交通経費等の助成に関する
　　要綱の廃止について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承
　報告６　村内小中学校運動会等について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

第６ 審議事項
　審議１　令和８年第２回猿払村議会定例会上程案件について・・・・・・・・・・継続審議
　審議２　令和８年度　教育委員学校訪問について・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認
第８　協議事項
　協議１　次回教育委員会議の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第９　その他　なし
第10　閉　会

午後２時00分閉会

議事録署名委員　原本署名済

議事録作成職員　教育次長　阿部　孝好

第２回定例(５月)教育委員会議出席者名

〔出席委員〕	教育長	松浦隆史
	教育長職務代理者	桧物誠
	委員	榛澤弘章
	委員	小原裕美
〔出席職員〕	教育次長	阿部孝好
	教育次長補佐	長屋篤
	教育指導員	藤田淳

○阿部教育次長：はい。ご案内の時間より若干早いですが、皆さんお揃いですので、『第２回猿払村教育委員会議』開催させていただきます。教育長より『ご挨拶兼ねて活動報告』よろしくお願いいたします。

○松浦教育長　：はい。皆さんお忙しい中ありがとうございます。当初の予定では明日20日に実施っていうことになってたんですけれども、急遽本日の開催になりました。調整していただきまして、本当にありがとうございます。小中学校ではですね、参観日ですとかPTA総会が終わりまして順調に学校の教育活動が進められているところです。1番早い運動会はですね、浅茅野小学校の６月７日日曜日と、こういうことで予定されております。閉校となることが決まっていますので、最後の運動会ということです。閉校記念の運動会っていうことで実施予定でしてですね、様々な工夫があるっていうことを聞いております。５月に入りまして１日と５日ですけれども、鬼志別知来別線の鬼志別交差点から100メートルぐらいのところでですね、ヒグマの目撃情報がありました。その関係で、教員住宅の裏手っていうかですね、そういうところだったんですけども、このことで連休の合間の７日、８日、そして11日まで、小学生、中学生の登下校、保護者の送り迎え対応っていうようなことですとか、外遊び、外の部活動の制限をかけるようなことがありました。通学路から近い場所での目撃情報が入った時にはですね。今後も緊急対応というような形を取るということを各学校と確認しております。拓心中学校ですけれども、第３学年修学旅行、本日19日から22日までの３泊４日でスタートしております。ラフティング体験ですとか、砂川ハイウェイオアシスで観光大使活動をするっていうようなことを聞いております。思い出に残る旅行になってほしいなというふうに思ってます。引率の先生方はですね、事故が起きないように気を張ってるんじゃないかなっていうふうに思います。学校の教職員の配置なんですけども、阿部次長、これ、知来別小、浜鬼志別小学校の養護教諭の話はいいですかね。

○阿部教育次長：はい。

○松浦教育長　：はい。４月スタートの時に、知来別小と浜鬼志別小で教員の欠員っていう話をしていたと思うんですけれども、連休明けに教育局から期限付任用教員の紹介がありまして、浜鬼志別小学校養護教諭、養護教諭ですね。の配置に向けて今準備をしているというところです。学校にも連絡しまして、面接とかそういう形で、採用の方に向けて進んでいるというようなところになります。ここまでを挨拶としまして、資料１の『活動報告』をさせていただきます。ここからは座って説明します。はい。４月23日から本日までの活動報告となっております。４月23日ですけれども、全国学力学習状況調査が村内小中学校で実施されています。全国の小学校第６学年と中学校の第３学年を対象に、前の学年までに勉強したこと、

これをどれだけ理解してるかっていうことの調査となっています。報道ではですね、都道府県別だったり、北海道で言えば管内別だったりに並べ替えられてしまって、なんかこう優劣が見えるような印象があるんですけれども、実際、目的はですね、課題を分析して授業を改善することに役立てるというための実施と、こういうふうになっております。間違えた問題があればやり直して卒業までに解けるようにするっていう、こういうことが大事かなというふうに思っています。4月24日ですけども、高等学校の配置計画地域別検討協議会にオンライン会議なんですけども、出席しています。北海道の高校配置の決まり、規則っていうんでしょうか、それを再確認したところなんですけども、稚内高校以外はですね、学年1クラスで40人の定員募集になってございます。浜頓別高校の入学者は今年18名だったということで、過半数を下回ったというところになります。この高校配置の決まりなんですけども、過半数を下回る入学が2年続くと学校が閉校へのというかですね、その募集をこう魅力化と言うんでしょうか、そういうふうにしていかなくてはいけない、そういうような決まりになっているようです。浜頓別中学校の校長先生がですね、意見を述べたんですけども、そもそも生徒の数がですね、少なくなってきている中で、2年連続で過半数下回ったら閉校に近づくみたいなルールっていうのが北海道のどこでも同じような状況になってるんじゃないですかっていうな意見を述べていました。確かにですね、他の管内のところを見ても過半数下回っているような状況だったり、都市部の私立高校に行く生徒が増えているような状況なのかなっていうのが見えております。そのような会議に出席しました。4月28日ですけれども、猿払村教育研究会の総会がありまして、祝辞の対応をさせていただきました。今年度はですね、拓心中学校を会場にして11月の13日に公開研究大会を実施するということになっています。研究授業を実施するためにはですね。指導案作りですとか授業研究を進めていくっていうことで忙しくなるのかなと思うんですけれども、生徒のために良い授業作りをするっていうことは教師の使命かなというふうに思いますので、頑張っていただきたいなというふうに思います。5月の14日になります、臨時村議会がありました。未来塾の入塾の希望者がですね、当初60名で予算を組んでたところなんですけれども、希望者が上回っておりまして、入塾を待っていただいていたっていうような状況でした。その補正予算が通りまして、希望された子供たち全員が入塾できるっていうことになったということであります。5月17日ですけれども、前浜清掃から始まって猿払青少年の剣道大会、そして春の消防演習と3つの集まりにですね、参加させていただきました。まず清掃のことですけども、同じ範囲の清掃区域にですね、鬼志別小学校の高橋先生、高橋光先生が参加してたのを見てます。清掃区域が分かれてるので、各地域で先生方がですね、それぞれの地域の清掃に参加してたのかなというふうにも思うんですけども、地域のボランティア活動にですね、地域の一員として参加している先生がいるってことを嬉しく思いましたので、今紹介させていただきました。剣道の方はですね、猿払村の選手、小学生の1、2年の部と中学生の女子の部では3位と、そして小学生の5、6年の部で準優勝というような結果を出しています。遠くはですね、苫前や名寄、愛別っていうようなところから参加してる選手がいるっていう大会でありました。消防の演習ですけれども、小型ポンプ操法の演習っていうことで、団員の方々が訓練、練習をしてですね、その演習を見せてくださいました。もう村の安全を守っていただいてるっていうことが分かってですね、本当に嬉しいなというか、ありがとうございますっていう気持ちになったところでありま

す。活動報告、以上になります。

○阿部教育次長：はい。それでは、続いて前回、第1回会議の『議事録の承認』をいただきたいと思います。榛澤委員さん欠席されておりましたので、お2方よろしくお願いいたします。

≪各委員署名≫

○阿部教育次長：はい、ありがとうございます。それでは、まず『報告事項』を説明させていただきます。1番、2番、3番については、名簿ということで、今年度の、まず「学校開放指導員の委嘱者」ということで、学校の体育館を学校以外の活動に開放して実施する場合の指導員ということで、各学校の校長先生、教頭先生を委嘱させていただいております。学校開放の施設の許可に関しては、昨年も同様ですが、現在は定時の何々の練習ということでの許可は今控えている状況です。このように、単発での活動について申請を受けて認めるという形で実施をしていることを併せて報告させていただきます。資料の3番です。「猿払村スポーツ少年団指導員委嘱者」ということで、今年度の各少年団、6つの少年団組織がありますが、それぞれ地域の方々、指導員をやられていただいております。この方たちに少年の指導員ということで委嘱をさせていただいております。3つ目が「学校運営協議会委員名簿」ということで資料4番になりますが、今年度、拓心中学校が2年目の任期を終えて委員改選ということで新しくメンバーとなっております。その他、小学校に関しては、2年任期の2年目ということで、異動のあった校長、拓心中学校の校長先生が変わられているほか、PTA会長が交代になった浜鬼志別小学校ですとか、教頭先生も浜鬼志別小学校異動になられておりますので交代となっております。拓心中学校、今年改選ということで新たなメンバーを選任したところですが、これまで小学校の校長先生に4人とも入っていただいていたところですが、別な場面での連携が図れるというところで、今年度より今年度に、今期に関しては下から3段目の方ですが、浜頓別高校の校長先生に委員の委嘱をさせていただいているということもちょっと今年度の特徴かなというところでご報告させていただきます。資料の5番目です。先ほど教育長の報告にもありましたが、5月の14日に開催されました臨時会での補正予算の内容となっております。概要については教育長からお話のあった通りですが、年度当初で60名定員ということで募集をした中で66名ということで定員を超過したという状況になっております。定員を超過した場合の方法なんですけども、昨年度から引き続き塾に入りたいという継続性の観点から、新規の生徒の前に継続して入塾をしてる方をまず優先的に決定ということで、さらに中学3年生から順にということで決定をさせていただいております。その結果、まず昨年度から継続プラスで新規も含めて小学校5年生までで58名という結果になりました。で、新たに小学校4年生から入れる塾でありますので、全員、新規の小学校4年生8名については、そのうち2人ということにはなかなかやはり選びにくい部分もありますので、8名全員を一旦保留とさせていただいたところです。それで、今回の予算の議決をいただいて、新たに小学校4年生の8人、待機いただいてる8人を入職決定として、6月から新たに66人という形の大人数になりましたが、今年度の塾を再スタートしていきたいということで考えております。はい。加入率もちょっと書かせていただきましたが、中学生はもう60パーセント超えるほど、かなり好評な状況となっております。小学校で行くと約3割というところなんですけども、学年が上がるにつれて学習やはり難しくなってきますので、加入をしたいということで、年々ニーズが高まっているかなということで考えております。今の中学校2年生がちょうど例年なく

35 人ということで、1 学年の人数が多い学年となっておりますので、来年が大体ピークかなということで考えております。大体それ以降はこの60 人以下ぐらいの人数で推移するのかなということで見込みを立てているところです。議会の関係については、教育委員会からはこの 1 件でだけでした。続いて、5 番目ですが「猿払村立学校が実施する修学旅行の交通経費等の助成に関する要望の廃止について」ということで、ちょっと説明をさせていただきます。以前、小学校の学年、全校生徒で、全校で合同で資格修学旅行を実施しておりますが、かなり例年に比べて人数が10 数人ということで下回った際に、1 人当たりのバス代の割り勘がどうしても高くなるというところを緩和するために、1 度助成制度を作っていたところがありましたが、それ以降この助成の実績はなかったんですが、改めて今、バス代の経費でいきますと高騰している事実は変わらないんですけども、ここに書かせていただいてる通り、一旦廃止させていただきたいということでの報告です。まず、前提として、保護者負担軽減策としましては、今年度は全児童生徒に対して給食費の無償化ということで、全世帯に負担軽減策が実施されているということがまずあることに加えて、この助成制度内容についても、年々こうバス代が上昇し続けるというところに対して、そこに公費を投入していくというところの前提が十分でないというところも踏まえまして、一旦この制度を廃止して、今後、修学旅行に対して助成が支援が必要な場合については、新たにちょっと内容を吟味した上で内容を検討することとしたいということで、一旦廃止をさせていただきたいと考えております。今回の拓心中学校も、この制度は実施廃止後ということで適用はしておりません。かなり上昇はしているというところでは聞いてはいるんですけども、一旦内容を改めて、必要な場合については検討させていただきたいということで考えております。はい。3 つ目です。村内小中学校の運動会についてということで、先ほど教育長より、浅茅野小学校 6 月 7 日ということでお話がありましたが、その他、知来別小学校は 6 月 28 日、鬼志別小学校、浜鬼志別小学校については 7 月の 5 日と、拓心中学校は体育祭ということで実施をしておりますが、9 月 6 日ということで今年度計画がされておりますことをご報告させていただきます。はい。ここで報告については以上となります。ここまでで質疑等を受けたいと思いますが、いかがでしょうか。よろしいですか。

○委員一同　　：はい。

○阿部教育次長：はい。ありがとうございます。それでは、6 番『審議事項』説明させていただきます。まず 1 つ目、6 月の予定が 6 月の 20…すいません。4 週目の水曜日なので、日にちがちょっと出てこないのですが、定例村議会、予定されております。今、予算ですとか案件の取りまとめ中ということで、まだ「上程案件について」は精査し切れておりませんので、次回会議にて報告、提案させていただきたいと思っております。なお、教育委員の同意案件もこの定例会の中で取り扱われることとなっております。2 つ目です。「令和 8 年度教育委学校訪問について」ということで、資料 7 番、ご覧いただきたいと思います。一応、裏面、資料 7 の裏面に調整表、1 度学校の方にこちらを配りさせていただいて、学校の対応できる日をまず確認しております。その中で組み合わせた結果、6 月の 17 日が定例教育委員会議の開催日ということでご案内しておりましたが、この日に加えて、16 日、17 日ということで教育委員学校訪問、計画させていただきたいということで考えております。まず、16 日については、浅茅野小学校と鬼志別小学校 2 校。17 日については、浜鬼、知来別、拓心中学校と。そして給食センターで給食を食べていただいて、その場で教育委員会議

を開催したいということで考えております。到着時間等々ですね。大体1つの学校につき45分ないし50分という設定で組んでいるんですが、その中でどうしても休み時間にぶつかったりする関係がありまして、そこで、前にも休み時間の様子も参観できたらということでありましたので、この浅茅野小学校そして拓心中学校、今回の春の訪問に関しては、休み時間にぶつかるところを狙って、浅茅野小学校の中休みの時間でしたり、中学校に関しては3時間目と4時間目の間になりますが、休み時間の様子をちょっとまず開始する前に参加をして、懇談もしくは授業参観ということで実施をしていきたいなということで考えております。はい。ということで、こちらの方、審議事項として実質1つではありますが、提案をさせていただきたいと思います。6月16、17日の学校訪問に関してなんですけども、委員さんの予定もあると、17日の会議も含めて16日ということで、予定の方確認させていただきたいと思いますが、大丈夫そうですか。

○委員一同　　：はい。

○阿部教育次長：はい。いつも金曜日に鬼小ぶつかって1年生がいないという状況ちょっとありましたので、今年は午前中、そして火曜日ということなので、それはないかなと思っております。今年度の春に関しては、全校、全学年が確認できるかなと思っております。よろしくお願いいたします。『活動計画』です。資料8番、ご覧いただきたいと思います。当面の主なもの説明させていただきたいと思います。明日以降ですが、5月20日に浅茅野小学校と浜鬼志別小学校、それぞれ学校運営協議会が開催される予定となっております。5月23日には、旧浜猿払小学校、例年1度ないし2度、展示公開ということで、中身を一般の方も見ていただける場面を設定しておりますが、5月23日にそれを実施する予定となっております。合わせて、ぜひ掃除を手伝ってくださいということで呼びかけもしているところです。5月27日、宗谷管内コンプライアンス確立会議ということで、これ教育長が出席対象となっておりますが、先生方の服務規律の徹底ということで、どうしても、全道的にいきますともちろん数件ではありますが、毎年飲酒運転でしたり不祥事が、発生がゼロではないというところを受けまして、今年度の会議ということで、目標、重点目標などを確認して、先生方に服務規律の徹底を図っていただくということがこの会議の中で話し合われることとなっております。ずっと飛びまして、6月7日の浅茅野小学校運動会というところ、また、6月8日からは社会教育事業として英会話教室を4回、6回だったかな。開催する予定となっております。そして6月の6日ですね、中体連の剣道大会ということで、元々中体連大会について稚内1市で開催していたんですけども、それを分散して猿払村剣道大会の当番校となっております。6月6日に開催されます。6月15日には村内小学校3年生が合同での社会科見学が実施されるということになっております。そして6月16、17日ということで教育委員学校訪問。先ほど確認いただきましたので、16、17日で実施をさせていただきたいと思います。で、次回の教育委員会議については、さるっ子コキッチンの会議室、研修室で終了後、概ね13時より開催をさせていただきたいということで、次の『協議事項』にも諮りますが、このように活動計画そして協議事項ということで提案をさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。先ほど学校訪問の関係でも確認いただきましたので、終了後に教育委員会議を開催させていただくということでご案内を差し上げたいと思います。先ほどの学校訪問の詳細な時間等については、まだ学校にこれをお伝えしておりませんので、若干変更する可能性があるかもしれませんが、16、17日で開始時間9時

40分。16日は9時40分集合、17日は9時10分集合ということで、ちょっと早めの行動となりますが、ご準備いただきますようよろしくお願いしたいと思います。はい。以上で今日用意した議題は全て説明終了となります。全体を通して質疑等ありましたらお受けしたいと思います。よろしくお願いいたします。

○桧物教育長職務代理者：最近話題になっている部活動の遠征の関係は、ここ大丈夫なんですよね？

○阿部教育次長：猿払村の場合でいきますと、まず各部活動に対して、スクールバスの利用を一応回数、各部で5回。年間5回までという制限を持たせていただいて、練習試合だとか隣町に行きたいですっていう際にバスを用意しますっていうことで、まず基本的にはスクールバスの対応ということで、各部5回なんですけども、ほとんど利用しないという部もありますので、それを今、5つの部活ありますので、学校で25回の範囲の中で利用してくださいということで、保護者がレンタカーを借りてということは基本的にはないんですけども、村の公用車を借りてっていう場合がちょっとありますので、そこはちょっと確認をしながら、今回のような事例のないように、知らない人が運転してっていうことは基本的にはないかと思うんですけども、運転するにしても保護者側っていうところもあるんですけど、そこもちょっとこの状況を受けるとやはり控えた方がいいのかなと。私個人的にはちょっと思ったりする場合もありますので、基本的にはそのバスの、スクールバスでの対応で計画をしていただきたいというようなことを学校とも話をした方がいいかなというふうに思っていたところです。民間のお金を出して、あのようなことは聞いてはいないので、ないというふうには思ってはいるんですけども。

○桧物教育長職務代理者：はい。分かりました。

○小原委員　：すいません、私もそれすごく気になってたんですけど、部活動だけじゃなくって、スクールバス結構猿払村利用している児童生徒多いのかなっていうふうに思うんですけど。うちの子供も利用してて、きっとおそらく安全に送迎していただいてるとは思うんですけど、この安全管理体制っていうのはちゃんとこう連携されているのかなっていうのがちょっと気になってて。なんかこう安全にやってると思ってたけど、実はそうじゃなかったっていうのが1番怖いなって思ってて。教育委員会の、そうですね、主導でちょっと連携図ってもらって、もう一度、再確認じゃないんですけど、安全だよっていうのがわかればいいなっていうふうに思ってニュースを見てました。

○阿部教育次長：はい。スクールバスは、浅茅野台地の株式会社テイシンという会社に委託をして実施、運行しております。そういった毎日の登下校もそうなんですけども、そういった単発のスクールバスの依頼があった時にも、同じくテイシンさんにお願いをしているんですけども、基本的には運転手の方々は年度当初に契約、毎年結んでいるんですけども、これらの方々ですっていうもの。免許証ももらってるかい？

○長屋教育次長補佐：はい。もらっています。

○阿部教育次長：ということで、まず運転手に関しては、急に知らない人が、人がいないんでっていうことは基本的にはないということ。あと、必ず運行の際にアルコールチェックも必須になっておりますので、そちらも実施をした上で運行していただいてるというところがあります。そうですね…、特段事故等ももちろんゼロではないです。物損だとか、鹿を轢きましたということは、何年か前にも。ちょうど知来別の新しい道路できた時に、そこで鹿がもう飛び出してきてってのもあったんですけども、たまたまその時は児童を降ろした帰りにっていうところだったんですけども、こ

のバス運行に関してだいぶ注目も浴びされているところですので、1回、もちろんわかってはいることかなとは思うんですけども、改めて会社の方にも、安全な運転でしたり、そういった運転手の管理体制、しっかりちょっとやってほしいということを改めて周知させていただきたいなと思っています。

○小原委員　　：お願いします。

○桧物教育長職務代理者：また、保護者の方々にも、なんかかんかの形でそれ周知できた方がいいですよね。その方が安心しますよね。

○小原委員　　：安心しましたね。今話し聞いたら。はい。

○阿部教育次長：補佐、なんか保護者向けのスクールバスに関してみたいな感じですかね。

○桧物教育長職務代理者：いや。学校の、中学校の機関紙でもなんでもいいんだけど、そこに書いてもらうとか。

○阿部教育次長：ちょっと情報載せてくださいっていうような感じですかね。

○桧物教育長職務代理者：ちゃんとやっているよっていうのを一言でもいいから分かれば安心できるのかなと思います。

○阿部教育次長：大々的にこう、一面というよりかは。

○桧物教育長職務代理者：じゃなくてもいいんじゃないかと。

○阿部教育次長：分かりました。ちょっと考えさせてください。はい。ありがとうございます。その他、いかがでしょうか。

○桧物教育長職務代理者：今日、道新に給食センターの記事載っていましたよね。ちょっとなんか内容、ニュアンスから行くと、計画通りじゃなくて困っているっていうような、いうふうに取れたんですけれども、どうなんでしょうね。実際ね。

○阿部教育次長：実はですね、あれ、3 月の定例会で一般質問があって、議会だよりにも載っていたかなと思うんですけども、その後にあれを聞いていた記者がその件を取材させてくださいってことで、かなり執拗に実は取材を受けて、結果あのような記事になって。記者というか道新さん的に言いたかったのは、せっかく建てたのに使われないってもったいないですよねとか、最後にこんだけ建設費これだけかかってみたいなことも書かれていたかなと思うんですけども、やっぱり、どちらかというと批判に近い内容だったかなとは思います。もちろん、給食センターの管理栄養士が辞めた関係で欠員がどうしてもいる中で、今いるスタッフの中で本当は計画したかったことが、給食の 1 番優先しなければならない小中学生に給食を作り届けるっていう最大の目的果たすために、そこにやっぱり栄養教諭の方もサポートする場面があったりですとか、昨年でいくと配送の方にも欠員が一時生じたこともありましたので、所長自ら配送に回ったりとかっていうことも何度もありましたので、そういった不足の事態もあったんですけども、確かに言われる通り、あの部屋がもう毎日活動してるかというと、会議では入ったことあるかなと思うんですけど、活動の場面としてはやはり数えるぐらいっていうところが、道新さんに言わせると、やはりそれってどうなんですかねっていうところだったかなと思います。もちろんいないのでしょうがないですねっていうことではなく、なるべく今まずいる人間の中でできることをちょっと考えようってことで給食センターとも話をしていますし、もうあれを書いてることは事実は事実なので、致し方ないかなとは思うんですけども、（個人情報含むため議事録割愛）はい。それでは、よろしいでしょうか。

○委員一同　　：はい。

○阿部教育次長：それでは教育委員会、第 2 回猿払村教育委員会議、閉じさせていただきます。ありがとうございました。

≪終了≫